

## 2022年度第1回放送番組審議会 議事録（書面会議）

会 議 名	2022年度 第1回 放送番組審議会
期 間	令和5年3月10日(金) ～令和5年3月24日(金)
審 議 委 員	宮原委員長・森木副委員長・有田委員・柄崎委員・北丸委員・國兼委員・豊政委員・ 用田委員・吉近委員・和久利委員 順不同
事 務 局	近藤常務取締役・吉原取締役兼制作部部长・三國

### 内 容

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、郵送にて番組DVDを送付し書面にてご意見をいただく形で開催した。

### 議 事

- 1) 審議テーマ イベントの告知と当日ライブ  
『TAKEHARA MUSIC FESTIVAL～竹音祭～フェスという名の舟に乗り2022』  
に対する意見

竹原を中心に活動するミュージシャンが作る初の野外音楽イベント。

「音楽で竹原を盛り上げたい」という想いから、竹原を中心に音楽で地域活性に貢献する活動をしている10組のミュージシャン・バンドが集まって開催。感染症予防対策もあわせて実施。

『TAKEHARA MUSIC FESTIVAL～竹音祭～』は、過去2回(2012、2015年)市民館で開催。

今回タネットでは、コロナ禍で市内のイベントが少ない中、音楽で竹原を盛り上げたいと実行委員会よりお話を頂き、イベントの告知と当日ライブを応援。

10月を「フェス舟月間」とし、タネットニュース内で2週にわたりゲスト出演いただいた。

その際、スタジオでの生演奏放送にもチャレンジ。

イベント当日は、バンブー野外ステージより3カメラ体制で5時間の生中継を行った。

イベントの取り組みを応援すると同時に、部員による生中継のシステム構築や音楽撮影カメラワークについてのスキルアップを目指した。

DVDにて『TAKEHARA MUSIC FESTIVAL～竹音祭～フェスという名の舟に乗り2022』をご視聴いただき、委員の皆さまからご意見をいただいた。

- ・ 私は主催者側の立場でもありますが、大変ありがたい取り組みで、イベントの詳細やアーティストを存分に味わっていただけた内容になっていて、とても感謝しております。  
通常の告知と違って、生スタジオライブも取り入れていただいたり、当日長丁場の生配信までしていただけたこと、スタッフの皆様には本当に感謝しかないです。ありがとうございました。  
今後もさまざまな取り組みを期待していますし、視聴される方々がしっかり楽しめる番組作りを楽しみにしています。
- ・ 本番に向けて、生放送での事前告知と生演奏は(大変なことも多かったと思いますが)出演者・観覧予定者にとって、当日に向けて気分が盛り上がっていく感じですごく良かったと思います。  
タネットさんのスタジオでの生演奏は、独特の緊張感があって良いですね。

演奏スタイルの違いでしょうが、PYROLISさんはそこまで感じませんでした。ON THE FUROMORIさんは、スタジオが狭そうに見えました。バンドの場合はFIGAROさんのように代表が紹介していただいて、映像の紹介が良いと思いました。しのぶざかしんやさんの収録演奏は迫力があって良かったです。告知演奏は、ミュージシャンやバンドの特性で生か事前収録かを変えたら良いかと思いました。しかし、このことに気付かせてもらったこともタネットさんがスタジオ生演奏に挑戦されたからだと思います。音楽の生放送は、様々な調整が難しかったと思います。お疲れ様でした。

イベント当日の放送は、様々な初めての挑戦が詰まった緊張感を感じました。経験や勉強を積み重ねることでしか上達しない分野だと思うので、引き続き努力していただきたいと思います。

野外フェスタは初めて真面目に見ましたが、うずらさん、石川真帆さん、ソロで野外でも存在感がありますね。ON THE FUROMORIさん、しのぶざかしんやさん、広いステージが似合っていて格好良かったです。

一つ一つ取り上げたらきりがありませんが、野外ならではのご苦労も多かったと思います。

以前見た照蓮寺さんや延命寺さんでの演奏放送や、竹音祭よりも断然迫力がありました。

長時間の3カメの野外フェスお疲れ様でした。見ていて楽しかったです。ありがとうございました。

- ・ 竹原を音楽で盛りあげたい、、、というイベント開催については、多いに賛同しており、又、コロナ禍で市民に活力をという意味でも、今回の開催は意義あるものと思います。  
当日、足を運べない方もいらっしゃると思うので、そのライブシーンをタネットで放送することも大変いいと思います。  
開催に向けての事前告知も、ただ告知するだけでなく、出演者のパフォーマンスを日替わりで放映することで、当日に向けてより興味を持ってもらえると思うのでよかったです。  
タネットでは、市内の様々なイベントを全編放送されていますが、同出演者の告知のように、種々イベントの出演者を大きく紹介されてはどうかと思いました。  
たくさん頑張っておられるグループがあるので、是非とも期待しております。
- ・ イベントの告知方法がとても良かった。  
多様なジャンルの演奏者の出演で楽しめたと思う。
- ・ スタジオでのライブなど多くのアーティストのパフォーマンスは興味深く、若い世代の番組ファンが増えていく可能性がおおいにあると思います。  
今後もどんどん増やしていただきたいです。
- ・ イベントの告知についてですが、これは良い企画だったかと考えます。  
この度のフェスティバルに興味を抱いた方々が、事前に情報提供を受けることで、興味も関心も高まるかと考えます。スタジオに直接お招きしての生出演もあって、それなりに興味も高まるかと考えます。その場で歌や音楽を披露されているのも良いかと思われます。  
但し、残念ながら本格的なステージではないので、それなりの感じで終わっているのも致し方ないかと考えます。インタビューなどももう少し詳しく時間を取っても良かったかも知れません。  
全体的な感想は良かったと思います。  
当日ライブについては、天候にも恵まれて気持ちの良いアウトドアでのフェスティバルの雰囲気は良く伝わっていたように思います。

生中継の技術もアップしているのが良く分かりました。カメラワークも本格的なもので、こちらも良かったかと思えます。いろいろと技術的なことも乗り越えてここまでこられているかと思えます。

引き続き技術力の向上に励んで戴きたいと思えます。

- ・ イベントの告知を番組の中で行いスタジオでの紹介や音楽の実演を行うのは音楽の特性がよくわかりジャンルの違いも分かりやすいと思えます。

ジャンルの異なる各出演者の音楽への取り組みや思い入れなども聞いてみたい思があります。

『のりっしーらんど』の方など特に。

野外ステージでの生中継での撮影については、3台のカメラを駆使した撮影とのことで、カメラの切替えやアングルの取り方など技術的なことは良くわかりませんが違和感もなく良かったと思えます。

観客の映像がなかったのですが、やはり問題がありますか？

- ・ スタジオでの生演奏について、空間に限りがあるとは思いますが、演奏中、スポットライトをあてたり、照明の色を変えるなどして、照明効果を出すと雰囲気も変わっていいのではないのでしょうか。スタジオのバックも変化があると、イベント仕様でいいのかもしれないですね。また、歌詞の字幕があれば、視聴者の方も口ずさんだりできると思いました。バンブー野外ステージでは、3カメ体制で臨場感があり、とても良かったです。演奏者の方にもカメラが寄ると尚いいかと。自然の風の音もLIVE中継らしくていいですね。

## 2) その他

- ・ 全般的にも地域の行事を細やかに紹介され、以前より楽しい番組になってきました。今後もジャンルを広げ、多方面の番組づくりへと進化していただきたいです。
- ・ コロナ禍の3年間で番組づくりなど方向性が大きく変わり自主制作で興味を惹かれる面白い内容の番組が増えてきたと思えます。曜日ごとのパーソナリティなど出演者の個性や特性が番組を盛り上げているのを感じます。
- ・ コメンテーター(ニュースLIVE)の方々が固定してしまっているので、もっといろんな方々に出演してもらってお話してもらいたい。
- ・ 放送予定がもう少しこまめにあると、見る機会が増えると思う。
- ・ 市議会放送の再放送を増やしてほしい。(時間帯を考慮して)

以上